

教育文化部 **教育文化部の今年を振り返って**

教育文化部長 木我 和由

教育文化部は、公民館部会、人権教育部会、青少年部会の3部会で成り立っています。

【公民館部会】 ところ豊かに学びあったり、スポーツの振興を通じ、健全な心身の育成を目指すことを目標とし、今年も春季スポーツ大会、ふれあいの旅、区民運動会などを計画しましたが、コロナ禍により行事がすべて中止となってしまいました。人と人とのふれあいを大切にしたい行事ができなくなってしまった事、大変残念な思いの一年でした。

【人権教育部会】 人権を尊び思いやりのある明るい社会を実現できるよう、住民集会や研修会を計画しました。

●研修会【事例学習】では、若槻小学校校長先生に講師をお願いし、聴講人数を絞って開催しました。講義内容は、小学校における人権教育の紹介で、人を尊重し、相手を思いやることを育てる教育を長年継続して取り組まれていること。我々も、日々の生活で忘れがちな、やさしい気持ちを思い起こさなければと思った講義でした。

●中止となってしまった住民集会ですが、例年行われていた小中学生による作文発表を今年は広報誌“コミわか広場”の紙面に掲載させていただきました。これにより、ずっと多くの住民の方に見ていただけたのではと思います。

【青少年部会】 次世代を担う青少年の健全な育成とその環境を整備することを目標に行事を計画しましたが、全部が中止となってしまいました。特に蚊里田八幡宮で行うこども相撲大会は、近隣の自治会でも実施されていない貴重な行事であり、残していきたい行事の一つであります。

来年度は、世の中の状況が良い方向に向かう事を信じ、できるだけ多くの行事をその時にできる方法を工夫しながら、実施していきたいと思ひます。



人権研修会

市立若槻公民館 **親しまれる公民館を目指して**

公民館長 関 隆夫

平成2年度は、年度当初から新型コロナウイルス感染拡散防止のため、市立公民館・交流センターの全29施設が4月15日から一ヶ月間余り休館となり、5月17日から再開しましたが、新型コロナウイルス感染防止のため、公民館の主催講座などの縮小や変更そして文化祭の中止などを余儀なくされた年でした。

公民館をご利用いただいている皆様方には、三つの密(密閉・密集・密接)の回避、マスクの着用と手指の消毒、ソーシャルディスタンスの確保、発熱や咳・咽頭痛などの症状がある場合は利用を控えていただいているなど、感染対策にご理解とご協力いただいていることに深く感謝申し上げます。

一日も早く新型コロナウイルスが終息し、以前のように安心していつでも地域の皆様が公民館をご利用いただける穏やかな日々が来ることを願わずにはられません。

新年度も、当公民館のキャッチフレーズである「出会い・ふれあい・学びあい・そして築きあい」を大切に地域の皆さまと共に歩み、世代を超えて、寄り添いながら、絆やぬくもりを大切に、学びの場・交流の場として親しみやすく明るい公民館を目ざし、学び・楽しみ・育むことが出来る講座を積極的に推進して行きたいと思ひます。

(一社) コミわかグリーン倶楽部 **小鳥との知恵比べ**

(一社) コミわかグリーン倶楽部理事 板倉 幸男

新型コロナ禍ではありましたが、令和2年度も例年通りの事業を行うことができました。関係者の皆様のご協力に感謝申し上げます。

指定管理者として管理していた市営の市民農園サラダパーク蚊里田は本年3月末日で事業終了となりました。跡地の南半分の地権者は引き続き市民農園として使って欲しいとの意向ですので、コミわかグリーン倶楽部が運営する「コミわか農園」として使いたい旨申請し、本年4月から供用開始することとしました。北側は長野市が駐車場、休憩棟を解体し農地復元のうえ地権者に返却すると聞いています。

この4月からは蚊里田の跡地はじめ上野、徳間にも「コミわか農園」を約50区画増設することとし、2月末まで利用者を募集しました。

りんご体験広場では12名が参加され、春の花摘みから秋映・シナノスイート・サンふじの収穫・出荷まで実践いただき、採れたりんごもたくさんお持ち帰りいただきました。次年度も継続いたしますのでご興味のある方は「コミわか事務局」までご連絡ください。

ひまわり栽培は、5月に1,000粒超の種を撒き8月には見事に大きな花が咲きました。鳥害防止に3cm角の網を張り、個別にネットの袋を掛けましたが、残念ながら網の中には数十匹の小鳥が入り込み種を食べております。人が近づくと、あっという間に網の外へ出て行ってしまいます。30cm弱の大きな花ですが食べ残しの種は3割位、したがって収穫量は悲惨。結局ひまわり油は例年の半分以下でした。今年こそは袋に紐をつけて大量収穫の予定です。残りの畑で「ニンニク」を栽培しました、初めての割にはうまく出来ました。

昨年に引き続き5月に「ひまわりの種」「ざる菊の苗」を無料でお分けする予定です。遊休農地が増加傾向にある中有効活用を模索中です。良いアイデアが有りましたら教えてください。